



会報



友情そして交流の輪を深め人生を高めよう

2010.06.09. 第926回例会 No.20-41 2010.06.16発行

司会 SAA・親睦委員会 三田 みよ子

点鐘 会長 伊藤 英也

ロータリーソング 「それでこそロータリー」
ソングリーダー 菊池 敏

お客様紹介 会長 伊藤 英也

岡山西南RC 椎原 裕二様
国際親善奨学生 張 恵隣 様

会務報告 会長 伊藤 英也



・6/2第16回定例理事会を行いました。今年度も残すところ少なくなりましたが、クラブのために功績のあった方を表彰させていただくことといたします。

- ・小笠原会員より出席免除の申請が出ておりましたので承認いたしました。
- ・最終例会は例年同様配偶者の方を招待して盛大にやることを承認いたしました。
- ・本日臨時の理事会を開催し、プロアマゴルフの参加者が少なかつたため、お誘いした一般の方々に会員同様1万円の補助を行うことを決定しました。
- ・宮崎県の家畜の口蹄疫の支援募金要請が来ましたので2万円寄付することで決定しました。
- ・今年度決算の結果次第で、次年度繰越可能資金の相当部分について、20周年記念の経費も勘案してニコニコ拠出金の運用準備金に繰り入れる方針としました。

幹事報告 幹事 宮本 誠

- ・最終例会は昨年同様皆さんから登録費はいただ

きません。但しビジターフィーは通常3千円ですが、最終例会は6千円をいただきます。

- ・会報について年度当初に会報用のファイルは用意しませんが、最後に製本してお渡しするとお話ししました。事務局に保存があり、HPにも創立以来のアーカイブがあります。ペーパーレスの世の趨勢に合わせて、実施しないことに理事会決定されましたので、当初の約束を破ることになりますが悪しからずご了承ください。

次年度会長報告 会長エレクト 宮村 宏

- ・昨日ロータリー財団のセミナーに行きまして。地区補助金とマッチグラントの申請、地区補助金の事例、シカゴ地区とのGSE、地区ロータリー財団活動資金使用状況、ポリオなど寄付増進のお願いなどの教育がありました。
- ・本日例会後被選理事会を事務局にて行います。

【 委員会報告 】

出席報告

出席奨励委員会

		大松 誠二
会員総数		37名
出席義務者数		32名
出席者数	出席義務者	24名
	出席義務免除者	4名
	事前MU	0名
	計	28名
出席率	28/36	= 77.78%

第924回例会(5/26)訂正出席率73.53%

ニコニコBOX SAA・親睦委員会

津守 弘範

- 伊藤 英也 吉沢先生卓話宜しくお願い致します。
- 足立潤三郎 吉沢さん卓話楽しみです。
- 萩生田政由 吉沢さん卓話楽しみにしています。
- 伊澤ケイ子 吉沢先生、卓話楽しみです。
- 菊池 敏 卓話(吉沢先生)楽しみにしております。
- 小林 正裕 吉沢先生卓話楽しみです。
- 小泉 博 吉沢さん卓話楽しみです。

宮村 宏 吉沢さん卓話楽しみにしています。
 村上 久 吉沢先生卓話宜しく願います。
 中谷 紘子 吉沢先生卓話楽しみです。
 齋藤 誠壽 吉沢さん卓話楽しみにしております。
 関岡 俊二 吉沢先生卓話楽しみにしています。
 澄川 昇 吉沢先生卓話宜しく願います。
 津守 弘範 吉沢さん卓話楽しみにしております。
 海野 榮一 吉沢先生卓話宜しく願います。
 大石 哲司 5/28 原宿で I P A D 買いました。
 やっと慣れてきました。



一応来春完成予定ですので、4月からは営業できる予定です。その節は皆さんよろしく願います。今、何が流行っているかと言うと、結核だとか百日咳とかマイコプラズマ肺炎などの記事がちらほら目に

本日の合計 ¥ 17,000 (累計 ¥ 935,854)

その他

プロアマチャリティーゴルフ

ゴルフ部長 菊池 敏

お手元にプロアマチャリティーゴルフの役割分担表をお配りしてます。お手伝いは午前中には終わると思いますので、ゴルフをされない方にもご協力をお願いしたいと思います。

今回ゴルフのホストクラブとして、会長をはじめ役員理事の方々に大変お世話になりましてありがとうございました。この場を借りて御礼申し上げます。

お手伝いの方の集合時間は6時50分です。よろしく願います。

奨学生について

幹事 宮本 誠

次年度ウチに来るドイツのジェシカさんの手紙と大松さんが訳した日本語訳が回っていますのでご覧下さい。

卓話者ご紹介

プログラム委員長 海野 榮一

プログラム委員会の役目も今日と次週の2回を残すところとなりました。本日は本当は赤尾会員に卓話をお願いする事も考えておりましたが、地区のお仕事で本日は出席されない事が先週分かりまして、吉沢先生は診療所のお引越などで非常にお忙しいところ無理矢理卓話をお願いした次第です。

来週は大石さんにイニシエーションをお願いする予定となっております。プログラム委員会としてもなんとか無事に終了ということになります。

頃合も良く H 1 N 5 強毒性のインフルエンザが中国の方で出たとの報道もありましたが、本日は雑談でも良いのでと言う事で急遽お願いしましたので、どんなお話になるか分かりませんが、吉沢先生どうぞよろしく願います。

卓話

吉沢 洋景会員

皆さんこんにちは、何だか無理矢理引っ張り出されました。私事で申し訳ありませんが、私のクリニック建替え中でありまして。現在、萩生田茂夫さん所有のビルに移っております。レントゲンまでは持っていきませんので、必要な部分については近くの同業の先生をお願いするという事になっております。

付きます。一般の風邪でも咳が中々抜けないと言うのが結構流行っていますので、お気をつけて下さい。昨年度6月7月あたりから新型インフルエンザが出てきて猛威を振るうのではないかと大騒ぎしました。自民党政権下では舛添さんが指針を出していた訳ですが、その後政権が交代して従来の取り決めと大きく変わったところがありました。当初は免疫力の低い人から順番にワクチンを接種するという事で、誰が先に打つかで大騒ぎになりましたが、去年の暮れぐらいから、どうやら騒ぐほど大した事が無いんじゃないかということになりました。

政府はワクチンを大量生産して、スイスなどにも発注しましたが、タミフルやリレンザが有効であることからあまり接種されませんでしたから、相当余って廃棄処分にしたのではないかと思います。

新型インフルエンザだったかどうか自体が検査が難しく、A型という大きな括りということは分かるんですが、それが新型かどうかはそこから遺伝子検査などをしなくてはならず、本当のところは良く分かりませんでした。

それが今年度どうなるかということ、去年のように6月7月から出てくる兆しはありませんがいずれにしても予防接種が有効ではないかと思います。今年出てくるワクチンには従来のA型B型に加えて去年の新型インフルエンザの株が入っていますので、今年の冬に関しては押さえが利くのではないかと思います。ただし若い人はほとんどワクチン接種しないので、ある程度流行してしまうのは仕方が無いと思っていますが、去年大騒ぎしたので接種率が少しは上がるのではないかと思います。皆さんも接種した方が良いと思います。

また、去年の騒ぎにより、今まで日本では一生に一回しか接種が許可されていなかった5年間有効の肺炎予防注射が2回まで許可になったはずです。

更に小児科の域でヒブワクチンや脳炎、子宮癌の予防注射など予防医学への関心が高まってきました。とりあえず会員の皆様のお年からすると、今年の秋には混合のインフルエンザワクチンを接種された方が良からうと思われま。

インフルエンザワクチンは75%の阻止率と言われていますが、75%というのは医学の世界で非常に高いと言っていると思います。また、罹ったとしても、タミフル・リレンザが利きますので慌てる必要はありません。

点鐘

会長 伊藤 英也

(今週の担当小林 正裕)